

佐倉福音キリスト教会

サクサク通信

2018年7月号(第43号)



牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

あなたのわざを主にゆだねよ。

そうすれば、あなたの計画は堅く立つ。

【箴言 16 章 3 節】

私たちは様々な計画を立てます。身近なところで言えば、今日一日何をしようか、今日の献立を何にしようか。また、少し広い視野に立ちますと、人生プラン、老後の計画となっていくます。そのように人が計画を立てることは重要なことです。神様も私たちには計り知ることができないご計画を持っておられますし、その神様に似せて造られた人間が計画を立てるようになるのは自然なことです。

今月のサクサク通信では、知恵の言葉が多く記されている箴言を取り上げますが、その直前には次のような言葉が記されています。「人は心に多くの計画を持つ。しかし、舌への答えは主から来る。人には自分の行いがみな純粋に見える。しかし、主は人の

霊の値打ちを量られる。」

「主」とは神様のことです。ここで言われていることを簡単にまとめますと、人は心に多くの計画を持つけれども、答えは主から来る。人は自分の行いがすべて純粋に見えるけれども、主は人の心をご覧になる、ということです。そのような流れの中で、では、私たちはどうすれば良いのかが書かれているのが今月のことばです。

「あなたのわざを主にゆだねよ。そうすれば、あなたの計画は堅く立つ。」

「あなたのわざ」とは、言い換えるならば、「私たちの計画」となります。聖書は、そのような私たちの諸々の計画を「主にゆだねよ」と言います。「ゆだねる」という言葉は、日常生活でも使うことがありますし、

特にクリスチャンは「神様にゆだねている」と使います。この「ゆだねる」と訳されている言葉は、原文のヘブル語の直訳は「転がす」です。「あなたのわざを主にゆだねよ」という時、直訳は「あなたのわざを主に転がせ」となります。聖書では石を転がす場面でも同じ言葉が使われています。ですから、石を転がすように、主に向かって私の計画を転がしていく。それが「ゆだねる」ということです。そして、「転がす」ということは、もはや私の手元にはなくなるのです。転がして、主にお任せしたのですから、その計画は私の手元から離れたこととなります。そのように考えていきますと、どなたに委ねているのか、ということも重要になります。聖書の神は、天地万物を造られた全知全能の神です。私たちを愛し、私たちを罪から救い出すためにご自分のひとり子であるイエス・キリストを十字架に架けて殺すほどに私たちを愛して下さっている御

方です。その御方に私たちは自分の計画をゆだねるのです。そうするならば「あなたの計画は堅く立つ」とあります。また、他の箇所には「あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです」(I ペテロ 5 章 7 節) とあります。私たちのことを心配してくださる神。その神に自分の人生をゆだねることができるのは幸いなことではないでしょうか。「私の人生だから」と言っただけで堅く握りしめるのではなく、ぜひ神様にご自分の人生をゆだねて頂きたいと思えます。

◆コラム

サッカーW 杯で日本代表が戦前の予想を上回る快進撃で決勝トーナメントに進出しました。余り期待していなかっただけに、コロンビアに勝ち、セネガルと引き分けたことは大きな驚きであり、喜びでした。また、高校野球の予選も北海道・沖縄で始まりました。今年は 100 回目の記念大会ということで、盛り上がっています。高校野球に励んでいた私としては、これからは楽しみな日々の連続です。四年に一度の W 杯と 100 回目の甲子園大会が重なる時に生きているなんて幸いなことだと感じています。

～集会案内～

- 日曜日：聖日礼拝 11:00～12:30 ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
教会学校 10:00～10:40 (子どもから大人まで) 19:30～21:00
○毎月第 2 火曜日：ユニケの会 10:30～12:00 (子育てなどを行っている方のための集い。)

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。